

令和5年9月吉日

各 位

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター  
交流企画部会長 柿沼太郎

### 国際島嶼教育研究センター第233回研究会のご案内

国際島嶼教育研究センター第233回研究会を下記のとおり開催いたします。皆様方の多数のご参加を心よりお待ちしております。

#### 記

日 時：令和5年10月16日（月）16時30分～18時  
会 場：総合教育研究棟5階 国際島嶼教育研究センター会議室  
（〒890-8580 鹿児島市郡元1丁目21-24）  
中 継：鹿児島大学国際島嶼教育研究センター奄美分室  
（〒894-0026 鹿児島県奄美市名瀬港町15-1 奄美群島大島紬会館6階）  
WEB：Zoom  
参加費：無料（通信費は参加者負担）

島ミカンを救えー喜界島におけるゴマダラカミキリ撲滅大作戦ー  
津田勝男（鹿児島大学名誉教授）

#### 【要旨】

喜界島には在来カンキツとして喜界島特産のケラジミカン *Citrus keraji* やキカイミカン、クネンボ *Citrus nobilis*、などの“島ミカン”が植栽されています。これらの他にも未だに特性が解明されていない“島ミカン”もあるものと考えられます。

ところが、喜界島では2008年頃からゴマダラカミキリによる被害が目立ち始め、毎年一割ずつミカンの木が枯れるという事態に直面しました。ゴマダラカミキリの被害を放置すれば、これらの“島ミカン”が人知れず消えていくことも懸念されました。

そこで、喜界町と鹿児島大学農学部害虫学研究室との共同研究で2012年から天敵糸状菌製剤による防除試験を開始し、さらに、2015年からは島全体に及ぶ超広域施用まで規模を拡大しました。今回はその経過と成功に至った要因を解説します。

また、南西諸島で問題となっているゴマダラカミキリ種群間の交雑の実態を解明するために幼虫から飼育した個体を交配することによって得られた知見も紹介します。

### 【対面式でのご参加（要登録）】

新型コロナウイルス感染症の予防の観点から、ご自身の体調を十分お考えのうえ、ご参加ください。対面式でのご参加をご希望の場合は、下記の情報をメールまたは電話にて10月12日（木）までにお知らせください。

お名前（必須）：  
お電話番号（必須）：  
ご所属先：  
ご住所：  
メールアドレス：  
メーリングリストへの登録の希望の有無：

初めてご参加いただく方で、今後、当センターの研究会やシンポジウム等の案内をご希望の方は「希望する」とお書きのうえ、メールアドレスも必ず記入してください。

### 【オンライン（Zoom）でのご参加（要登録）】

インターネット環境とパソコン、スマートフォン、タブレット等があれば、ご自宅やオフィスからご気軽にご視聴いただけます。通信費は参加者負担となります。

オンラインでのご参加をご希望の場合は、下記の情報をメールにて10月12日（木）までにご連絡ください。Zoomの視聴方法については、参加登録後に届く、登録確認メールをご覧ください。

お名前（必須）：  
メールアドレス（必須）：  
ご所属先：  
ご住所：  
メーリングリストへの登録の希望の有無：

初めてご参加いただく方で、今後、当センターの研究会やシンポジウム等の案内をご希望の方は「希望する」とお書きください。

---

### 【ご連絡先】

対面式（申込期限：10月12日（木））

センター会議室：shimaken@cpi.kagoshima-u.ac.jp または 099-285-7394（担当：井手元）  
奄美分室：amamist@cpi.kagoshima-u.ac.jp または 0997-69-4852（担当：生）

オンライン（Zoom）（申込期限：10月12日（木））

yotsuka@cpi.kagoshima-u.ac.jp（担当：大塚）